

ふり向けば、気になる。好きになる。

広報むこう

2022年9月号

MUKO



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと



この街を、
あの人を、
守りたい。

向日市制施行50周年

つなごう、明日のむこうへ

私たちが向日市を守る
消防団 …………… 2

向日市制施行50周年事業 ……… 8

新型コロナワクチン追加接種…… 8

就業構造基本調査にご協力を…… 9

くらしの情報…………… 14

子育て支援情報…………… 22

健康づくり情報…………… 25

各種相談日程…………… 26

図書館だより…………… 27

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催しなどの中止・延期について

催しなどの日程は、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。事前に主催者へお問い合わせください。

- 市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話(または代表番号 ☎931-1111)にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。
- 市役所へのファクスはFAX 922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所(住所不要)、電子メールは✉info@city.muko.lg.jpにお送りください。
※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

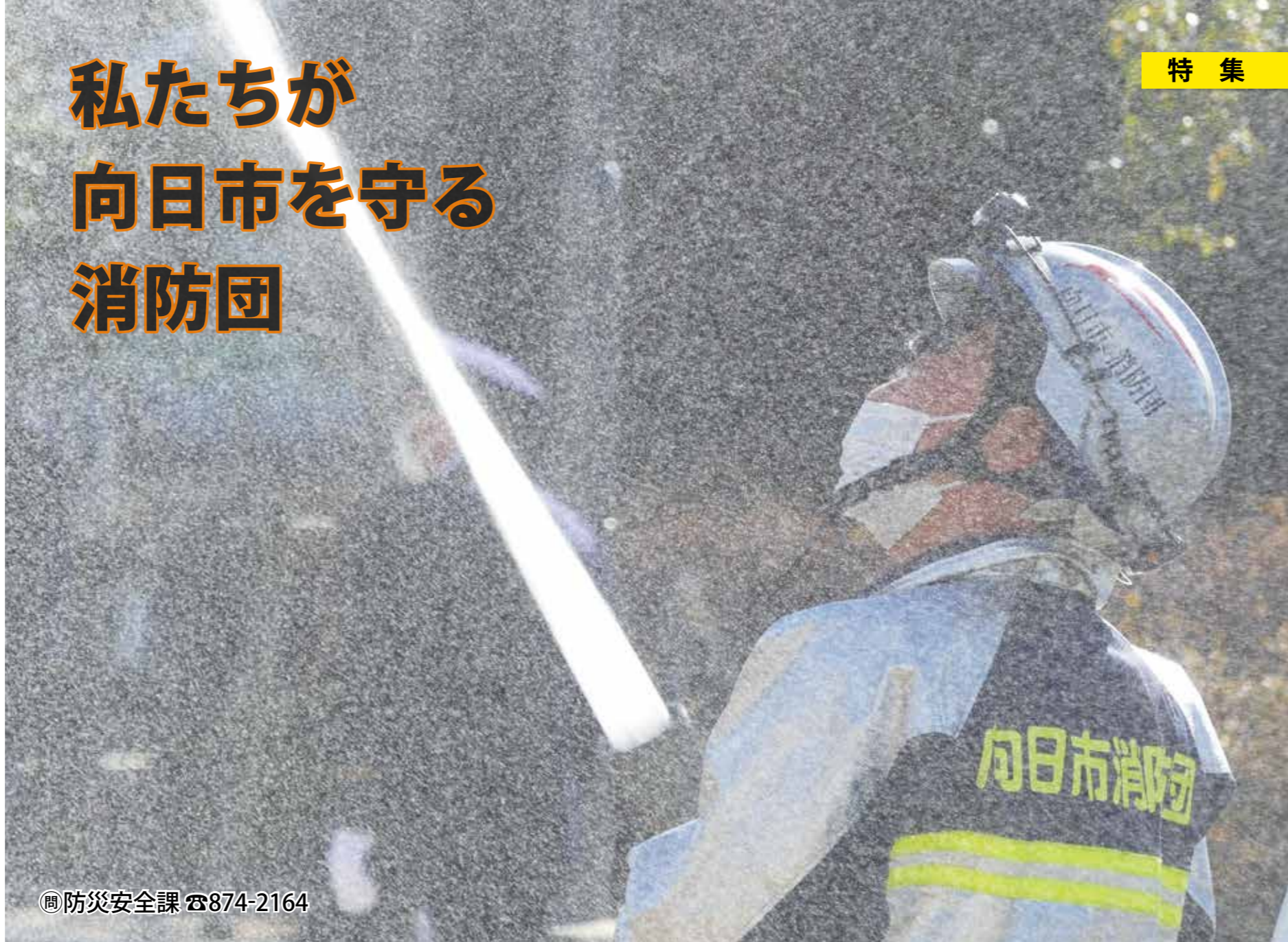
詳しい情報は、QRコードから市ホームページをご確認ください。



☎=お問い合わせ HP=ホームページアドレス
FAX=ファクス ✉=電子メールアドレス

【まちのうごき】(令和4年8月1日現在)
住民基本台帳人口
人口 56,895人 世帯数 25,575世帯
(男性 27,306人、女性 29,589人)
推計人口
人口 56,383人 世帯数 23,653世帯
(男性 26,838人、女性 29,545人)

私たちが向日市を守る消防団



☎防災安全課 ☎874-2164

▲出初式で放水する消防団員

消防団とは

消防団は市町村の非常備の消防機関であり、団員は他の仕事を持ちながら、非常勤特別職の地方公務員として「自らの地域は自ら守る」の精神に基づき消防防災活動を行っています。災害現場での消火をはじめ、地震や風水害時の迅速な救助・救出、避難誘導、警戒巡視などの活動をしています。これら活動を的確に行うためには、地域の実情に応じた適正な団員数の確保と、適切な研修・教育訓練が欠かせません。

向日市消防団

向日市には団本部および各地域に計6分団があり、災害現場への出動はもちろん、基本的な消火訓練をはじめ、ポンプ車操作訓練や水難訓練、出初式、年末警戒など年間を通じて活動をしています。

地域密着性を高めるため、活動を防災面にとどめることなく、地元の福祉や環境保全、芸術文化など他分野にも広げ、消防団への理解・認識が促進されるよう努めていきます。

☞ <http://www.vfc-muko.org/>

向日市消防団

Kyoto MukoCity Volunteer Fire Corps

大切な人、大切なまちを守る消防団

Point

消防団員と消防署員の違い

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員として、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動などを行います。
一方、消防職員は専任の職員として消防本部や消防署に勤務しています。

常備消防機関

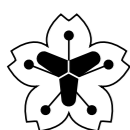
消防署

◎機動力、即時対応力がある

非常備消防機関

消防団

◎動員力、地域密着性がある



消防団



消防署

消防団は、各地域に在住・在勤している方々で結成されている消防機関です。その一番の強みは、担当地域を「よく知っている」といえます。災害はいつ起きるか分からないのが怖いところです。「ごき」という時に臨機応変、迅速に動いて人命、地域を守るのが身近にある消防団の使命、役割です。市民の皆さまに安心と信頼を届ける存在でありたいですね。

向日市消防団では「ごき」という時のために、日ごろから、災害時に備えた訓練、ネットワークの構築を行っています。訓練では、時代の変化に応じて、近年各地で増加する水災害への対応「水難訓練」を実施したり、「地域の特性」に応じて、これまでの災害の経験を生かした活動に尽力しています。また、災害時にとても重要になる、地域の皆さまとのつながり、信頼関係は、町内で開催される行事への参加、夜間パトロールなどで築いています。

その一方で、消防団への認識不足、消防団員の減少が課題となっています。もしもの時に、「自らの地域を自らで守れるよう」、地域の皆さまへのご理解ご協力をお願いするとともに、消防団に対して、少しでも関心を持っていただきたいと思っています。

「消防団」としての役割を担う



向日市消防団
野村和久 団長

災害時の活動

消火・水防活動

火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけ、消防士と連携し、各役割に応じて、消火活動を行います。

また、台風などの風水害の際には土のうづくり、土のう積み、排水、浸水防止に対応します。

避難誘導・救助活動

地震などの大規模災害発生時には地域をよく知る立場を生かし、住民の避難誘導や救助活動などを行います。



平常時の活動

消火・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練を行い、チームワークと迅速な対応を身に付けます。また、救命講習も実施しています。



防火啓発・地域活動

地域の見守り強化のため、パトロールなどで防火啓発を行うとともに、地域行事に参加し、つながりを深めています。



主な活動紹介

消防団員インタビュー INTERVIEW

この街を、 あの人を、 守りたい。

現在市内で活動する消防団員のほとんどが、普段は自分の仕事をしながら、災害時には地域を守る使命を担い活動しています。

入団6年目の伊藤亮介さんと、第1分団長として指揮を執る齋藤幸伸さんに消防団でのやりがいや魅力、消防団への思いなど、率直な思いを聞きました。



地域を守りながら自分も成長できた

「やってみようかな」から始めた消防団

「勤め先は消防団への活動に前向きで、出勤しやすい環境づくりがされているため、出勤要

仕事とのバランスは

「勤め先は消防団への活動に前向きで、出勤しやすい環境づくりがされているため、出勤要

消防団に入団してよかったこと、魅力は何ですか

「誰一人、けが無く無事に消火できた時、まさに入団してよかったと思えました。自分の力が、地域を守る力になったと実感した瞬間でした。市民の皆さんはもちろん、災害の救助・支援に関わる全ての関係者を『守らないといけない』という責任感、使命感は消防団での活動を通して得られたものです。また、たくさんの人の連携で行う消火・救助活動は、コミュニケーションの大切さ、チームワークの必要性を気づかせてくれました。地域の安心・安全を守りながら、自分自身が成長できる場は消防団の魅力と言えます」

消防団を知ったきっかけと入団に至った経緯は何ですか

「親戚からの勧めです。入団する直前に起きた物集女町の火災に親戚が出動する姿を見て、『すごいな』と感じていたこともあり、入団を決意しました」

仕事とのバランスは

「災害時に出張などで駆けつけられない時もありますが、消防団員も一人ではないので、行けない時はほかの団員と協力し

消防団に入団してよかったこと、魅力は何ですか

「友達の紹介です。『怖そう』『大変そう』という思いよりも、『カッコいい消防車に乗れるならやってみようかな』という興味本位で入団しました」

入団を考えている方へ

「消防車や消防団に対する『興味』から入団するののも一つです。『しんどそうだな』『大変そうだな』というマイナスなイメージをもたれがちですが、『地域のために、誰かのために』役に立て、地域の方々から『ありがとう』の言葉が聞けるすてきな仕事です。体力に自信がなくても大丈夫です。ぜひ一緒に人や街を守るため活動しましょう。お待ちしております」

入団を考えている方へ

「向口市内の各分団は、災害時に皆で連携して取り組めるよう、日ごろはアットホームな雰囲気や活動しています。体力や資格はいりません。どなたでも、できることは必ずあります。自分の成長とともに、自分が住んでいる街と一緒に守りませんか。消防団への加入を悩んでいる方はぜひ、お声掛けください。お待ちしております」

入団を考えている方へ

「消防車や消防団に対する『興味』から入団するののも一つです。『しんどそうだな』『大変そうだな』というマイナスなイメージをもたれがちですが、『地域のために、誰かのために』役に立て、地域の方々から『ありがとう』の言葉が聞けるすてきな仕事です。体力に自信がなくても大丈夫です。ぜひ一緒に人や街を守るため活動しましょう。お待ちしております」



齋藤 幸伸 分団長

入団11年目。積み重ねてきた経験と知識で第1分団を引っ張る分団長。



電気系エンジニアとして勤務する齋藤さん。

← 普段の姿からチェンジ!



直流電源などの設備を取り扱う職場に勤務する伊藤さん。

→ 普段の姿からチェンジ!

伊藤 亮介 分団員

入団6年目。消防団の中での経験はまだ浅いが、夢のある仕事にやりがいを感じ、日々訓練に励む。



第5分団
(上植野町)

第1分団
(物集女町)

消防団員募集中

☎防災安全課 ☎874-2164

向日市消防団では、一緒に活動する仲間を募集しています。

近年は、若い方や新規介入される方が減少傾向にあります。団員の減少は、地域防災力の低下や、災害時の対応低下につながります。地域の皆さんの助け合いが、一つの命、地域を守る力になります。向日市消防団にあなたの力をお貸しください。

▶入団条件

- 向日市内に居住または勤務されている方
- 18歳以上の方 など
- ※お気軽にお問い合わせください。



消防団活動紹介 INTRODUCTION

「いざ」 という時に 備える力

4月



部隊訓練・ホース延長訓練
消防ポンプ取扱訓練

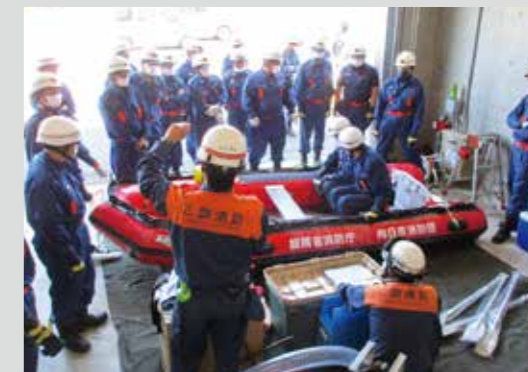
9-11月



竹の径・かぐやの夕べの警備
市イベントへの参加

警備・啓発活動を行い、地域に安心安全を届けます。

5月



消防団員水難救助訓練

出水期を迎える前に風水害に備えた訓練を行います。

2-3月



春季火災予防運動
2市1町総合消防訓練
普通救命講習・安全運転教養訓練

1月



向日市消防出初式

市民の安心・安全と災害のない一年を願い、一斉放水を行います。

12月



年末防火運動
年末特別警戒

各分団の担当地域を中心にパトロールを行います。

6-8月



移動消防学校
消防団操法訓練・京都府消防操法大会

「京都府消防操法大会」に向けて、全6分団が集い、操法技術の向上に努めます。

9月23日は秋分の日です。秋分の日には昼夜の長さがほとんど同じですが、この日以降、少しずつ夜が長くなり季節が秋へと移り変わっていきます。

また、祝日法では「祖先をうやまいなくなった人をしのぶ日」とされており、秋分の日を挟んだお彼岸の期間にお墓参りをされる方も多いのではないのでしょうか。

私は、秋分の日といえば「ぼたもち」(おぼろぎ)を思い出します。

私の祖母は「ぼたもち」が大好きでしたので、子どもの頃は、正月、祖母の誕生日、春秋のお彼岸には必ず「ぼたもち」を食べしていました。

因みに我が家の「ぼたもち」は一般的な「おぼろぎ」とは少し違って、もち米ではなくふつうのお米を使い、形はまん丸で、外側のあんこは極めて甘いのが特徴です。

今では食べる機会も少なくなりましたが、年に数回、母が作る「ぼたもち」を、祖母を思い出しながら食べて

市長コラム

Column



そのせいかどうかは分かりませんが、私は昔から小豆が大好きで、スーパードライなどに行くといついつい缶詰の小豆を買ってしまいますし、学生時代にアルバイトをしていた喫茶店で提供していた「小倉トースト」のレシピ、といってもそんなに難しいものではないかもしれませんが、自分で再現し、食べていたことを思い出します。

この秋分の日のおぼろぎのように、それぞれの地域で、伝統的な行事や食文化が受け継がれてきましたが、京都式軟化栽培法という独自の栽培方法で育てられている本市の「たけのこ」も受け継がれてきたものの一つだと思います。

また、最近復活して栽培されるようになった「旭米」は、物集女の山本新次郎さんが発見され、こしひかりやササニシキのルーツになったお米です。

これら特産品や、新鮮な野菜などの地場産品は、向日町駅前の「観光交流センターまちテラスMUKO」で取り扱っておりますので、ぜひ訪れて手に取っていただければと思います。

向日市長

安田 尚

☎総務課 ☎874-1483

向日市制施行50周年

つなごう、明日のむこうへ

老人福祉センターバス たけのこりんに変身！！

老人福祉センターの利用者を送迎しているマイクバスが、向日市いいとこPR隊 たけのこりんのラッピングに変わりました。

老人福祉センターは、大広間や健康器具、運動場などを備えており、高齢者の健康増進や余暇活動の場として各種サークルなどが活動し、高齢者相互の交流の場として幅広く利用されています。

市内在住の60歳以上の方が利用できますのでぜひお越しください。

☎老人福祉センター桜の径 ☎934-1515、老人福祉センター琴の橋 ☎924-0800



新型コロナワクチン追加接種

3回目・4回目

3回目・4回目接種がまだお済みでない方は、早期の接種をご検討ください。ワクチン接種により、感染予防効果、発症予防効果、入院予防効果が向上します。

●対象

- 3回目/2回目接種から5か月を経過した12歳以上の方
- 4回目/3回目接種から5か月を経過した次の方
 - ①60歳以上の方
 - ②基礎疾患を有する方とその他重症化リスクが高いと医師が認める方(18歳以上)
 - ③医療従事者、高齢者施設等従事者
- 接種券発送時期/前回接種から5か月を経過した時期
 - ※4回目接種を希望される②の方で、1、2回目接種時に「該当者」として申し込まれていない方は、フリーダイヤル☎0120-489654でお申し込みください。

■集団接種

- 日時/9月10日(土) 午後2時~4時45分
- 場所/向日市民体育館(駐車場あり)
- 申込み/ウェブ(向日市新型コロナワクチン接種予約システム)またはLINE、電話(フリーダイヤル☎0120-489654)でお申し込みください。
- ※ワクチン接種は任意です。強制されるものではありません。
- ※個別医療機関、京都府ワクチン接種会場、自衛隊大阪大規模接種会場でも接種できます。
- ※個別医療機関での接種予約は、1・2回目接種、3回目接種を受けた医療機関、またはかかりつけ医でご相談ください。



向日市LINE
公式アカウント



向日市新型コロナ
ワクチン接種
予約システム

☎新型コロナワクチン接種実施本部 ☎874-1844

2022向日市まつり 開催自粛のお知らせ

このたび、向日市まつり実行委員会は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、誠に残念ながら「2022向日市まつり」の開催自粛を決定しました。

☎向日市まつり実行委員会事務局 ☎874-1409

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

■令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の申請はお済みですか

令和4年2月中旬以降、市から「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の支給対象となる世帯に「確認書」をお送りしました。手続きがお済みでない世帯は9月30日(金)までに所定の事項を記入し、同封の返信用封筒でご返送ください。

※令和3年中の収入(見込)額による申請は、5月31日で受け付けを終了しました。

■令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の受け付けを開始します

※すでに令和3年度非課税世帯等に対する臨時特別給付金を受給された世帯、またはその世帯主であった方を含む世帯は支給対象外となりますのでご注意ください。

●支給対象

基準日(令和4年6月1日)において、向日市の住民基本台帳に記録されている方のうち、以下に該当する世帯

①住民税非課税世帯/世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯

②家計急変世帯/新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、令和4年度分の住民税均等割が課されている世帯員全員のそれぞれの年収見込額(令和4年1月以降の任意の1か月分の収入を12倍にした年間収入見込額)が、非課税相当水準以下と認められる世帯

●申請期限/11月30日(水)

●支給額/1世帯あたり10万円

●申請方法

①住民税非課税世帯/8月中旬に、申請に必要な確認書などをお送りしていますので、必要事項を記入し、ご返送ください。

※世帯の中に、令和4年1月2日以降に転入した方がいる場合、発送時期(9月中旬頃予定)が異なる場合があります。

②家計急変世帯/ご自身で申請が必要です。申請書は市ホームページでご確認ください。

※世帯員全員の個々の収入(所得)についてそれぞれ審査しますので、令和4年1月~9月の任意の1か月分の収入がわかる給与明細などのご提出が必要です。

※新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少ではない場合は、住民税非課税相当であっても、支給対象とはなりませんのでご注意ください。

◆臨時特別給付金の詐欺にご注意を

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を装った、振り込み詐欺などにご注意ください。

向日市や内閣府などが、現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすることや、「臨時特別給付金」の給付のために、手数料の振込を求めることは絶対にありません。

「怪しいな」と思ったら、向日市や最寄りの警察署、警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

◎地域福祉課 臨時特別給付金担当 ☎874-3457

後期高齢者医療被保険者証を更新

10月1日から、現在窓口負担割合が1割の方で、一定以上の所得がある一部の方の医療費の窓口負担割合の変更にあわせて、後期高齢者医療の被保険者の方全員に、10月1日以降の被保険者証を9月中旬に簡易書留でお送りします。

新しい後期高齢者医療被保険者証は鶯色(うぐいす色)です。古い被保険者証(むらさき色)は、ご返却いただくか、ご自身で破棄してください。

なお、令和4年度の限度額適用認定証は10月1日以降も引き続きお使いください。

■負担割合の判定基準

医療機関での窓口負担割合の判定は、同一世帯内の被保険者の住民税課税所得で判定されます。

課税所得額が、145万円以上の方は3割、28万円未満の方は1割となります。

課税所得額が145万円未満28万円以上の方は、同一世帯内の被保険者の「年金収入+その他の合計所得金額」の合計額によって負担割合が変わります。

①同一世帯内の被保険者数が1人だけの場合

○「年金収入+その他の合計所得金額」が200万円以上/2割

○「年金収入+その他の合計所得金額」が200万円未満/1割

②同一世帯内の被保険者数が2人以上の場合

○「年金収入+その他の合計所得金額」が320万円以上/2割

○「年金収入+その他の合計所得金額」が320万円未満/1割

◎医療保険課 ☎874-2798

ご意見をお寄せください

①共通投票所実施に伴う投票区の見直し(案)

②(仮称)向日市個人情報の保護に関する法律施行条例(素案)

③第3次向日市環境基本計画

(含 地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕)(案)

①共通投票所実施に伴う投票区の見直し(案)

◎選挙管理委員会 ☎874-1483 ☒senkyo@city.muko.lg.jp

向日市選挙管理委員会では、近年、投票率の向上を図るため、令和3年の衆議院議員総選挙で市民体育館、令和4年京都府知事選挙・参議院議員通常選挙でイオンモール京都桂川に期日前投票所の増設を行ってきたところです。

さらなる有権者の利便性の向上を図るため、市内の全投票所を共通投票所化し、市内の投票所どこでも投票できるよう、全国でも事例の少ない取り組みを計画しています。同時に、感染症対策のための広い投票空間を確保できる投票所に一部統合変更も計画に含めています。

変更する投票区は、令和5年に実施予定の京都府議会議員一般選挙から実施する予定です。

つきましては、市民の皆さまから投票区の見直し(案)に対する意見を募集します。

②(仮称)向日市個人情報の保護に関する法律施行条例(素案)

◎情報政策課 ☎874-2023 ☒joho@city.muko.lg.jp

国において、社会全体のデジタル化に対応した「個人情報保護」と「データ流通」の両立と個人情報保護制度の国際的な調和を図るため、個人情報の保護に関する法律(以下「法」という。)が改正施行(令和5年4月)されることとなりました。

改正法では、全国共通のルールの下、国のガイドラインなどに基づく制度運営を行うこととなりますが、一部の事項については、地方公共団体の条例で定めることができます。

そこで、自己情報開示等請求に係る手続などについて、法の施行に必要な事項を条例で定める素案を作成しました。

つきましては、市民の皆さまから素案に対する意見を募集します。

③第3次向日市環境基本計画(含 地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕)(案)

◎環境政策課 ☎874-2189 ☒kankyo@city.muko.lg.jp

市では、脱炭素社会の実現に向け、今後の環境保全施策に関する基本的な方向性を示すため新たな環境基本計画を策定します。

この計画では、「みんなが優しくすむまちー『う・る・お・い』環境都市むこう」を目指すべき環境像に掲げ、市民の皆さま、事業者、市が一体となった取り組みを進めます。

つきましては、計画に市民の皆さまの声を反映させるため、意見を募集します。

□いずれも□

●募集期間/9月1日(木)~30日(金)〈必着〉

●公表場所

○情報公開コーナー、各担当課(①選挙管理委員会(市役所本館2階)・②情報政策課(市役所本館2階)・③環境政策課(市役所本館1階))、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン

○市ホームページに掲載

●提出できる方/市内在住の方。そのほか、これらの(案)に関して利害関係を有する方。

●意見の取り扱い/寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日ホームページなどで公表します。個々のご意見に対しては直接回答いたしません。あらかじめご了承ください。

●提出方法/意見提出用紙に住所、氏名など必要事項を記入の上、直接またはファクス、郵送、電子メールで①選挙管理委員会 ②情報政策課 ③環境政策課 ☎922-6587、〒617-8665 住所不要)へ。意見提出用紙は各閲覧場所にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

まちの話題

～ご寄附いただきありがとうございます～



7/4 公益財団法人 日本公衆電話会さま

『ぼくも、わたしも社会の一員 こども手帳』528冊



7/5 Daigasグループ“小さな灯”運動 京都地区さま

「キューボモビリア」「ステップなわとびポールスタンド」などの保育遊具一式



7/7 株式会社ダイエーさま

レジ袋有料販売に係る収益金 107,377円



7/22 京都キッズマネースクール ちくりん校さま

絵本「おかねはどこからやってくるの？」 50冊

ふるさと学習

～総合的な学習の時間～



市立小中学校では、総合的な学習の時間などの中で向日市の歴史や文化を学習する「ふるさと学習」に取り組んでいます。

「絆の作り手育成プログラム」の京都府教育委員会研究指定校である第5向陽小学校の6年生が、7月15日(金)に安田市長から寄せられたメッセージ動画を視聴しました。

安田市長は「向日市の歴史や文化財について学び、小学校6年生の皆さんにとって、どのような街が良い街なのか、2学期に学習の成果が聞けることを楽しみにしています。」とメッセージを送りました。

6年生は、1学期から2学期を通して向日市の魅力を学び、ふるさと向日市をより多くの人に知ってもらうためのアイデアを考え、11月に中間発表を行います。

向日市廃棄物減量等推進審議会 市民委員募集

本市では、「向日市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」に基づき、市民、事業者、行政等による向日市廃棄物減量等推進審議会を設置しています。審議会では、一般廃棄物処理基本計画の進捗管理や、新たなごみ減量や資源化に関する施策などについて審議していただきます。

- 任期/令和4年10月1日から2年間
- 募集人数/2人程度
- 応募資格(次の全ての条件を満たす方)
 - 市内に1年以上居住している方で、令和4年10月1日現在、満18歳以上の方
 - 一般廃棄物の減量、適正処理等に関心のある方で、年1～2回程度の審議会に出席できる方
 - 公務員または国・地方公共団体の議会議員や、本市の設置する審議会などの委員でない方
- 選考方法/書類選考(選考結果は応募者全員に文書で通知します)
- 応募方法/申込書に動機(800字程度。様式自由)を記入し、直接または郵送で環境政策課(〒617-8665 住所不要)へ。9月15日(木)必着
- 応募書類の取扱い/受け付けた応募書類は返却せず、当会議委員の公募以外の目的に使用しません。

☎環境政策課 ☎874-2189

会計年度任用職員募集(向日市立図書館)

- 業務内容/返却された資料の配架、カウンター業務の補助、予約資料の電話連絡、電話対応業務ほか
- 対象/パソコン操作のできる方
- 勤務場所/向日市立図書館
- 勤務時間/午前10時～午後6時(週あたり20時間未満)
- 時間給/991円
- 任用期間/10月採用日～令和5年3月31日
- 採用人数/若干名
- 試験内容/面接
- 申込み/9月21日(水)までに申込書に必要事項を記入し、返信用封筒(切手貼付、住所・氏名を明記)を同封の上、郵送で向日市立図書館(〒617-0002 寺戸町南垣内40番地の1)へ。申込書は市ホームページからダウンロードできます。

☎図書館 ☎931-1181

第48回「向日市民文化展」作品募集

向日市制施行50周年
つなごう、明日のむこうへ

11月5日(土)～7日(月)にイオンモール京都桂川3階 イオンホールで開催する「向日市民文化展」の作品を募集します。ぜひこの機会に日頃の成果を発表してみませんか。

- 応募資格/市内在住・在勤・在学の15歳以上の方
- 応募点数/1人2作品以内 ※同一部門での2作品出展は不可
- 応募方法/10月13日(木)までに、各地区公民館にある所定の申込書に必要事項を記入の上、直接または往復はがきで、中央公民館事業担当(〒617-0003 森本町小柳23-1)へ。申込書は市ホームページからダウンロードできます。作品は、後日搬入していただきます。

部門・作品の規格	
絵画	水彩画、油彩画、仏画、剪画、ちぎり絵など ※額装の大きさは、40号以内
書	毛筆、ペン習字など ※半切縦書き。軸装か額装(横額不可)。釈文は自由。
手工芸	彫刻、木目込み、手芸など 壁面作品(額装40号以内)、平面作品(60cm×60cm以内) ※小さな作品を数点、台座(60cm×60cm以内)に配置した展示は1点とします。
写真	全紙以内(パネル、額装)

※作品の額装は、ガラスは不可(ただしアクリルは可)。

☎中央公民館事業担当 ☎932-3166

市のサービス情報・催し

福祉・教育のサービス、教室・文化・芸能の催しなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。



- ☎=お問い合わせ
🏠=ホームページアドレス
📠=ファクス
✉=電子メールアドレス

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来庁、来館、各催しなどに参加される際はマスクの着用や手指の消毒、検温をお願いします。

また、発熱、体調不良の方は来庁、来館、各催しへの参加を控えてください。

税・年金・保険

国民年金の高齢任意加入制度

老齢基礎年金は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。やむを得ない事情により国民年金を納められなかった期間や、国民年金に加入していなかった期間があるとその期間に応じて年金額が少なくなってしまう。

国民年金には、ご本人の申し出により、60歳以上65歳未満の最大5年間、国民年金の保険料を納めることで、65歳

9月は食生活改善・健康増進普及運動月間

生活習慣を整えて健康寿命を延ばしましょう

長引くコロナ禍の影響で運動不足や食生活が乱れたりなどしていませんか。毎日の活動量を増やしたり食生活を見直したりすることで、豊かで活力のある毎日をすごしましょう。禁煙などの生活習慣の改善も大切です。この機会にいま一度、日々の生活を振り返ってみましょう。

活動量を増やしましょう

「運動をしましょう」と言われるとハードルが高いと感じるかもしれません。歩幅を大きくする、買い物は徒歩で行く、階段を使うなど、できそうなことから始めてみましょう。

生活の中で活動量を増やすことができます。ウォーキングやラジオ体操など簡単にできる運動にチャレンジアップすることで、筋力の保持、骨の強化、肥満や便秘の解消などの効果が期待できます。

食事は楽しくバランスよく

毎日の10食品群チェックにぎやかさへぐらだいすき」をしてみましょう。
(1)肉(ぎ)、(2)牛乳類、(3)野菜、(4)海藻、(5)魚、(6)果物、(7)卵、(8)大豆製品、(9)イモ類、(10)すき(きのこ)類です。この10食品群を意識して取ることで自然と食事バランスが整います。まずは1日7食品群以上を目標にしてみましょう。

市税などの納期限

9月30日(金)

国民健康保険料第4期

介護保険料第4期

後期高齢者医療保険料第3期

から受け取る老齢基礎年金を増やすことができる「高齢任意加入制度」があります。詳しくは、年金係または、京都西年金事務所にお問い合わせください。
◎市民課 年金係 ☎874-2841
京都西年金事務所 ☎323-1170

ジェネリック医薬品を選んでみませんか

ジェネリック医薬品とは

先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に、同等の有効成分や効果、安全性をもつ薬として、厚生労働省が、製造・販売を承認した後発医薬品のことです。

家計にやさしく経済的

先発医薬品のノウハウを引き継いでいるため、開発費を抑えることができ、結果として薬そのものの価格も安くなります。国民健康保険や後期高齢者医療制度での医療費も削減されることから、保険料の引き上げの抑制にもつながります。

差額通知をお送りします

国民健康保険や後期高齢者医療制度

しよう。特に野菜を3食取り入れることは生活習慣病予防にもつながります。

禁煙を始める

喫煙習慣のある方が、禁煙に取り組むと良い事がたくさんあります。その他に、禁煙は周りの人や家族を受動喫煙の害から守ることが出来ます。加熱たばこも、主流煙には発がん物質が含まれており、ニコチン依存症も続きます。ぜひ禁煙に取り組みましょう。

◎健康推進課 ☎874-2697

歳末たすけあい募金

地域福祉活動団体助成のご案内

内容/福祉関係団体などが取り組む地域福祉の推進を目的とした事業に対して、助成

助成金額/上限3万円

※募金の増減などにより、希望に沿えない場合があります。

●申込み/9月1日(木)~10月21日(金)の間に、申請書類に必要事項を記入の上、直接、向日市社会福祉協議会地域福祉推進課(☎932-1960)へ。申請書類は同課で配布

または向日市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。対象など詳しくはご確認ください。※配分額は、向日市共同募金委員会審査委員会を経て決定します。

福祉・健康

9月1日から

がん検診の申込み開始

胃がん、乳がん、大腸がん検診

●検診日程/10月25日(火)~27日(木)、11月30日(水)~12月2日(金)
※12月2日は胃がん、大腸がん検診のみ
※胃がん検診・乳がん検診は事前申込みが必要です。申込み時に確認事項がありますので、ご本人がお申込みください。

向日市乳がん検診(医療機関方式)

●京都市乳がん検診管外受診制度
●検診期間/10月1日(土)~令和5年2月28日(火)
●申込み/9月1日(木)~令和5年2月10日(金)

子育て・教育

就学援助制度のお知らせ

小・中学校などへ通う児童生徒のいる家庭で、経済的な理由で就学困難な場合、学用品費、給食費など、市が定める額を援助します。

対象

- 生活保護を受給している家庭
○生活保護が停止・廃止となった家庭
○ひとり親家庭など児童扶養手当の支給を受けておられる家庭
○市民税が非課税の家庭
○国民年金保険料の免除を受けておられる家庭

○収入が少なく経済的な援助が必要と認められる家庭(所得等判定で認定)

○新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した家庭など

●申込み/学校教育課または向日市立小中学校在校生は担任へ。
◎学校教育課 ☎874-3068

募集

竹林ボランティア

本市の美しい竹林の保全活動に参加していただける市民ボランティアを募集しています。和気あいあいとした雰囲気の中で取り組んでいますので、竹

●対象/西暦で奇数年生まれの満40歳以上の女性市民
※今年度、向日市保健センターで乳がん検診を受けた方は受けられません。向日市乳がん検診の受診は、向日市保健センターか医療機関のいずれか一方のみです。

●費用/自己負担金800円(乳がん検診無料クーポン対象者、満70歳以上、後期高齢者医療被保険者証所持者、市民税非課税世帯、生活保護世帯の方は無料)
●検診実施場所/京都府内の委託医療機関
◎健康推進課 ☎874-2697

献血にご協力を

400ml献血にご協力をお願いします。
●日時/9月13日(火)午前10時~正午
●場所/府乙訓保健所
●対象/17歳~69歳の男性、18歳~69歳の女性。65歳以上の方の献血は60~64歳の間に献血経験がある方
●持ち物/献血カード(お持ちの方)、本人確認のできるもの
※イオンモール京都桂川でも献血を行っています。日程は、随時市ホームページでお知らせします。

骨髄バンクドナー登録会

献血と同時に実施します。所要時間は、受け付けから採血まで約20分です。
●対象/体重が男性45kg以上、女性40kg以上の18~54歳の健康な方
◎健康推進課 ☎874-2697

広告

Large empty rectangular box for advertisements.

林作業が初めての方もお気軽にご参加ください。内容/年間を通じて、竹林の整備作業、春にタケノコの収穫作業



- 日時/週1〜2回程度で参加可能な日のみ
●場所/市内の竹林(物集女町長野、寺戸町芝山)
●対象/18歳以上の方
●申込み/電話またはファクス、電子メールで産業振興課(☎874-2485、FAX922-6587、sangyo@city.muko.jp)へ。

埋蔵文化財整理員アルバイト

- 業務内容/出土土器の洗浄・接合作業、細かい文字を遺物に記入する作業、整理箱(重さ8〜10kg)の運搬、パソコンでのデータ入力など
●応募資格/向日市在住の方
●採用人数/10人程度
●雇用条件
○日給7800円(交通費なし)
○勤務日時/月〜金曜日の午前8時30分〜午後5時、終日勤務
※月12日以上15日上限の勤務
○勤務場所/公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター
○雇用期間/10月上旬〜令和5年2月下旬(予定)
●応募方法/9月6日(火)午前9時〜午後4時の間に電話で(公益財団法人

京都府埋蔵文化財調査研究センター企画調整係(☎933-3387)へ。 ※詳しくは、お問い合わせください。 ※応募時に、面接、適性実技試験の日時をお知らせします。面接時に履歴書をお持ちください。

催し

第5回あすもあマルシェ

- 日時/9月18日(日)午前10時〜午後4時
●場所/女性活躍センターあすもあ
●内容/市内で起業・活動されている方が手作り品の販売や簡単なワークショップを行います。
●申込み/9月1日(木)から氏名、連絡先、受講したいワークショップ、受講希望時間を電話またはファクス、電子メールで広聴協働課(☎874-1409、FAX922-6587、kyodo@city.muko.jp)へ。
※出店者の詳しい情報はあすもあインスタグラムへ。



あなたの「はたらく」をサポート 京都府巡回相談員による出張相談会

- 日時/9月13日(火)午前10時〜正午(1人30分)
●場所/女性活躍センターあすもあ
●申込み/9月1日(木)〜9日(金)の間に広聴協働課(前述参照)へ。

女性応援セミナー 「チラシデザイン講座」

- 日時/9月27日(火)午後2時〜4時
●場所/女性活躍センターあすもあ
●内容/チラシデザインに必要な基礎や技法を学びます。
●講師/角谷和好さん(グラフィックデザイナー、京都精華大学デザイン学部非常勤講師、株式会社三六六代表取締役)
●申込み/氏名、連絡先を電話またはファクス、電子メールで広聴協働課(前述参照)へ。定員(25人)になり次第締め切り。

元気アップ教室

- 日時/9月26日〜令和5年3月27日の毎週月曜日 午前10時〜11時30分
●場所/フィットネスクラブピノス
●対象
○要支援1、要支援2の認定を受けている方
○65歳以上で基本チェックリスト(市役所、各包括支援センターの窓口で実施)の結果、生活機能の低下が確認された方(介護予防通所系サービス)を利用中の方は除く。
※申込み後、地域包括支援センター作成の介護予防ケアプランの提出が必要。
●参加費/300円

- 持ち物/タオル、飲み物など
●申込み/直接高齢介護課(☎874-2576)、北地域包括支援センター(☎934-6887)、中地域包括支援センター(☎921-1550)、南地域包括支援センター(☎921-0061)へ。定員20人になり次第締め切り。

- 日時/10月6日(木)午後2時〜3時30分
●場所/福祉会館
●講師/松田達也さん(司法書士、成年後見センター・リーガルサポート京都支部)
●申込み/電話で高齢介護課、地域の地域包括支援センター(前述参照)へ。定員35人になり次第締め切り。
◎高齢介護課 ☎874-2576

- 日時/9月24日(土)午前10時〜11時30分
●場所/寺戸公民館
●内容/メモディーカードのスピーカー一部に使われているやき物が、暮らしの中で広く応用されていることを学びます。
●講師/大西一市さん(京都技術士会理科支援チーム技術士)
●対象/市内在住・在学の小学4〜6年生20人
●参加費/300円(材料費)
●持ち物/筆記用具、はさみ、定規(20cm程度)
●申込み/9月9日(金)までに電話で中央公民館事業担当(☎932-3166)へ。定員を超えた場合は抽選。

介護予防エクササイズ教室

- 日時/10月19日(水)午後2時〜3時30分
●場所/福祉会館
●対象/市内在住で65歳以上の方
●講師/松本京子さん(コトウライフクリイイション)
※会場では、ご希望の方に身体の筋肉量や体脂肪率の測定を実施します。
●持ち物/筆記用具、タオル、飲み物
●申込み/9月1日(木)〜10月12日(水)

第21回小中学生読書感想文コンクール作品募集

- 対象/市内在住・在学の小中学生
●募集期間/9月4日(日)〜25日(日)
※入賞作品は12月に市立図書館ホームページ(https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/tosyokan/index.html)で発表し、入賞者には直接お知らせします。
※応募者全員に、「読書手帖」を差し上げます。
●応募方法/直接または郵送で、図書館(☎931-1181、〒617-

子どもの人権 SOSミニレター

法務省人権擁護機関では、学校における「いじめ」や「体罰」、家庭内での虐待などの問題に対する活動として、全国の小・中学校の児童・生徒に「子どもの人権 SOSミニレター」を配布し、子どもをめぐめる様々な人権問題の解決に当たっています。詳しくは法務省ホームページ http://www.moj.go.jp/jinken/jinken03_00013.html)へ。



- 小・中学生の皆さんへ
友達のこと、学校のこと、家族のこと誰にも相談できずに悩んでいることはありませんか。 SOSミニレターで、中学校の皆さんからの相談を受け付けています。 SOSミニレターに相談したいことを書いてポストに投函してください。法務局の職員や人権を守る人権擁護委員が一通一通読んで返事をします。
SOSミニレターは、各小・中学校、向日市立図書館、女性活躍センターあすもあに置いてあります。
◎広聴協働課 ☎874-1409、子どもの人権110番 ☎0120-0007-110

9月10日〜16日は自殺予防週間

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険な兆候を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る)を図ることができるとのことです。
「ゲートキーパー」とも位置付けられる人のことです。自殺対策では、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通じて孤立・孤独を防ぎ、支援することが重要です。一人でも多くのの方に、ゲートキーパーとしての意識を持っていただき、専門性の有無にかかわらず、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こしていただくことが自殺防止対策につながります。
■ご利用ください「あなたの体温計」
スマートフォンなどから、ストレスの状態を手軽にチェックできます。ぜひ、アクセスして利用してみてください。チェック結果の画面には各種相談窓口を掲載しています。
◎地域福祉課 ☎874-2543



スマートフォンを使ったことのない方
持ち物／筆記具、(スマートフォンは
主催者側で用意。)

●申込み/9月1日(木)から電話で
中央公民館事業担当(☎932-3166)へ。定員(各部20人)になり
次第締め切り。

天文館の催し

① 天文学講座第1講「X線で見える宇宙」

日時/10月2日(日)午後4時～5時
講師/江越航さん(大阪市立科学館
学芸員)

※幼児は参加できません。
※当日午後4時のプラネタリウム一
般投影は休止します。

② 天体観望会「秋の星座」

日時/10月8日(土)午後7時～8時
(雨天・曇天時は、プラネタリウム室
での星空解説のみ)

③ 大人のための星語り

日時/10月22日(土)午後4時～5時
途中入場はできません。
語り/山本誠さん

※幼児は参加できません。
※当日午後2時30分、4時のプラネ
タリウム一般投影は休止します。

いずれも

●申込み/①③は、9月1日(木)午前
9時30分から直接または電話で天文
館(☎935-3800)へ。定員(25
人)になり次第締め切り。

○第2回「宮・京の施設と構造」/
10月15日(土)午後2時～4時

○第3回「京都とその後の長岡京」/
10月29日(土)午後2時～4時

講演会

○日時/10月22日(土)午後2時～4時
○演題/発掘遺構から見た平安時代
の庭園

○講師/鈴木久男さん(向日市埋蔵
文化財センター理事・京都産業大
学日本文化研究所客員研究員)

●会場/向日市文化資料館2階研修室

いずれも

●申し込み/9月15日(木)へ必着ま
でに①希望する講座・講演会②氏
名③住所④連絡先(電話番号)を記
入の上、郵送で公益財団法人向日
市埋蔵文化財センター(〒617-0004 向日市鶏冠井町上古23)
へ。(各催しにつき1人1通)

※定員(各40人)を超えた場合は抽選。9
月22日(木)までに結果をお知らせ。

◎公益財団法人向日市埋蔵文化財セ
ンター ☎931-3841

そのほかのお知らせ

9月1日～10日

屋外広告物適正化旬間

屋外広告物は身近にあります。無秩
序に放置されればまちの美観が損なわれ
ます。また、設置や管理方法に不備があ

②は、9月22日(木)までに、天文館
にある申込書に必要事項を記入の
上、郵便はがきを添えて受付へ。往復
はがきでも申込み可(9月22日必着。
中学生以下の方は保護者同伴。1枚
で5人まで記入可。定員(25人)を超
えたときは抽選。

↓返信用(表)	↓返信用(裏)
617-0005 向日市天文館 天体観望会係	何も書かない てください
↑返信用(表)	↑返信用(裏)
代表者住所・ 氏名をお書き ください	・観望希望日 (10月8日) ・代表者住所氏名 ・代表者電話番号 ・全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)

●場所/天文館

※天文館に駐車場はありません。

◎天文館 ☎935-3800

天文館一般投影の番組変更

番組名

① HAYABUSA2～REBOR
N 帰還版

② プラネタリウムでチコちゃんに叱
られる! チコとキョエの宇宙大
冒険! 無知との遭遇

③ たいようくんとおつきちゃん

平日一般投影

●日時・番組/10月5日(水)令和5
年3月16日(木)の間

○水曜日/午後3時30分・番組①

○木曜日/午後3時30分・番組②

ば、屋外広告物の
倒壊・落下など、
事故故につながる
恐れがあります。
このため、市
では京都府屋外
広告物条例に基
づき、屋外広告
物の規制をして
います。



※屋外広告物を掲出される場合は、市
へ許可申請手続きが必要です。

※老朽化による倒壊・落下などの恐れ
があるものは、点検を行い、必要な
対策を講じてください。

●屋外広告物の許可または期間更新
等の変更許可の規定違反/30万円
以下の罰金

●違反に対する措置命令の違反/
30万円以下の罰金

◎都市計画課 ☎874-2857

ポイ捨てはやめましょう

本市では、「向日市のまちを美しく
する条例」を定めており、公共の場所
や田、畑、竹林、他の人が所有する場
所、もしくは管理する場所へのポイ捨
てを禁止しています。吸殻は散乱させ
ないよう持って帰ってください。

誰もが住みやすい、住み続けたいと
思う向日市になるよう一人ひとりが心
がけましょう。

◎環境政策課 ☎874-2189

■土日一般投影

●日時・番組/10月1日(土)～令和5
年4月2日(日)の間

○土曜日/午前10時30分・番組③
午後1時・番組①、午後2時30分・
番組②、午後4時・番組①

○日曜日/午前10時30分・番組②、
午後1時・番組①、午後2時30分・
番組②、午後4時・番組①

いずれも

●観覧料/大人200円、小・中学生
100円※幼児無料(保護者同伴)
※特別行事・投影などにより、番組や
時刻の変更、または、投影を中止する
ことがあります。

◎天文館 ☎935-3800

危険物取扱者試験予備講習会

●日時/10月1日(土)午前9時～午後
4時30分

●場所/乙訓消防組合消防本部4階大
会議室(長岡京市神足)

●種別/乙種第4類

●受講料/7000円(学生・会員
5000円)

●申込み/9月1日(木)～30日(金)の間
向日市消防署 庶務予防課(☎934-0119)または乙訓消防組合消防本
部予防課(☎933-6042)へ。

※詳しくは乙訓消防組合のホームページ
(☎<https://www.otokuni119-kyoto.jp/>)を「確認」ください。

みんなのひろば

向日市を巡ろう! スタンプラリー

向日市社協設立70周年を記念して、
向日市を巡るLINEを利用した「ス
タンプラリー」を実施します。

●期間/9月1日(木)～11月30日(水)

●参加方法/①向日市社協公式LINE
をお友だち登録 ②ショップカード機
能を使用し、スタンプを順次獲得

●地点/市内飲食店、公共施設、福祉施
設の約70か所

※詳しくは、向日市社協ホームページの
「70周年特設ページ」から「スタンプラ
リー」ページを確認してください。

◎向日市社会福祉協議会 地域福祉推
進課 ☎932-1960

第1回地域の絆づくり講座

●講演/「つながっていく」、地域の輪

●日時/9月26日(月)午後1時30分～
3時

●講師/栗木剛さん(mottottoよ
うご事務局長)

●定員/50人(定員になり次第締め切り)

●場所/向日市福祉会館(3階)大会
議室

◎向日市社会福祉協議会 地域福祉推
進課 ☎932-1960

**普通救命講習Ⅲ～乳児・小児に対
する応急手当方法～**

●日時/9月18日(日)午前9時～10時
30分

●場所/乙訓消防組合向日消防署

●対象/WEB講習で自己学習の後、修
了テストに合格された方(定員9人)

●申込み/9月1日(木)～16日(金)
※申込みなど詳しくは乙訓消防組合の
ホームページをご確認ください。

◎向日消防署 ☎934-0119

向日市埋蔵文化財センター催し

■調査研究成果展

物集女城出現とその背景

●展示期間/9月10日(土)～10月23日
(日)

●場所/向日市文化資料館1階

●展示資料/物集女城や古代・中世の
物集女地域の考古資料

講演会

○日時/10月2日(日)午後2時～4時

○会場/向日市文化資料館2階研修室

○演題/西岡の中世城館と物集女城

○講師/中井均さん(滋賀県立大学
名誉教授)

**■市民考古学講座「掘ってわかった都
の姿」概説長岡京**

題・講座日時

○第1回「長岡京遷都の背景と10年
の歴史」/10月1日(土)午後2時
～4時

秋の全国交通安全運動

●期間/9月21日(水)～30日(金)

■スローガン

「ゆずりあう 気持ちで深まる 京の秋」

●運動重点

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒
運転の根絶
- 自転車の交通ルールの遵守の徹底

◎公園交通課 ☎874-2943

交通安全の心得帳⑩

あおり運転はやめましょう

「あおり運転」(妨害運転)は、重大な交通事故につな
がる極めて悪質・危険な行為です。

車を運転する際は、周りの車などに対する「思いや
り・ゆずり合い」の気持ちを持って、
安全な速度・方法での運転を心掛け、
十分な車間距離を保つとともに、不
必要な急ブレーキや無理な進路変更
等は絶対にやめましょう。



子育て親育ち講座

「赤ちゃんがきた!」

- 日時/10月7日〜28日 毎週金曜日の全4回、午前10時〜正午(全日程の参加が必要)
- 場所/向日市福祉会館(2階) 機能訓練室
- 内容/ベビープログラムの実施(子育て仲間をつくる、子育てに必要な知識を学ぶ、親子の絆づくり)
- 対象/令和4年4月8日〜8月7日生まれの乳児とその母親10組
- ※子どもは第1子に限ります
- 申込み/9月22日(木)までに電話で向日市社会福祉協議会(☎932-1960)または、Google フォームに必要事項を入力。定員になり次第締め切り。



京都府要約筆記養成講座

(前期課程)

- 日時
 - 共通講座/11月6日(日)、27日(日)、12月11日(日)
 - 手書きコース/令和5年1月15日(日)、28日(土)、2月18日(土)
 - パソコンコース/令和5年1月7日(土)、21日(土)、2月25日(土)
- ※パソコンの基本操作ができ、ノートパソコン(Windows)

令和4年度京都府女性活躍応援事業スタートアップ

- 竹デザインワークショップへの参加女性を募集します。
- 日時/10月14日(金)午前10時〜午後6時、10月15日(土)午前10時〜午後4時
- 場所/観光交流センターまちてらす MUKO、物集女西浄水場裏の竹林(向日市物集女町長野1)
- ◎同数の傍の小関さん ☎072-722-2882

長岡宮まちづくり協議会

- 桓武天皇に係る歴史小説の朗読を聞き、問題点の話し合いを行います。
- 日時・参加費/9月24日(土)午後5時〜7時30分、500円(資料代)
- 解説/梅本康弘さん(向日市埋蔵文化財センター事務局長)
- 会員募集

旧上田家住宅で、旧暦でひな祭りなどの行事を催しています。料理や手仕事、フェイスブックによる情報発信など、力をお貸しください。

□いづれも□

- 場所/旧上田家住宅
- ◎上田さん ☎090-9627-8913

1以上の持参で文字入力速度が概ね1分間で70字以上の方 ※このほかにWEB配信による自宅学習があります。

- 時間/午前10時30分〜午後4時30分 場所
- 共通講座・手書きコース/京都府聴覚言語障害センター(城陽市寺田)
- パソコンコース/京都市聴覚言語障害センター(京都市中京区)
- 対象/前・後期課程を修了後、認定試験を受験して京都府要約筆記者として登録・活動が可能な方
- 費用/3670円(テキスト代)
- 教材など一部自己負担あり
- 申込み/10月14日(金)午後5時までに京都聴覚言語障害者福祉協会ホームページ「ハケンとマナビ」→「マナビ」へ。
- ※ホームページが閲覧できない場合は、電話で京都府要約筆記養成講座事務局(☎841-8337、☎841-83315)へ。

乙訓不登校講演会

「不登校は怖くない!子どもがなりたい自分に向かえるために」

- 内容
 - 第一部/「大地」5周年を降り返って子どもたちにとっての居場所
 - 第二部/講演会「不登校は怖くない!子どもがなりたい自分に向か

第51回長岡京市囲碁名人戦

- 2クラス・ハンディー戦(概ね三段以上と二段以下)を実施します。
- 日時・場所/9月23日(祝)午前9時30分〜午後6時30分、長岡京市中央公民館
- 参加費/一般2500円、女性・高校生以下1500円(弁当、賞品、参加賞など)
- ◎乙訓囲碁クラブの中川さん ☎954-1560

秋の自然観察会

大原野の自然・風景・生き物

- 大原野神社まで歩きながら、秋の草花や生き物を観察します。
- 日時/9月23日(祝)午前9時〜午後2時、雨天中止
- 集合場所/大原野南春日バス停
- 参加費・定員/300円、15人
- 持ち物/弁当、水筒
- 申込み/電子メールまたは往復はがきで、特定非営利活動法人乙訓の自然を守る会(otokuni.sizen@gmail.com、長岡京市天神3-1-4)へ。
- ◎特定非営利活動法人乙訓の自然を守る会の稲垣さん ☎090-8484-3977

えるために

- 日時・場所/9月19日(祝)午後2時〜4時30分(受付1時30分)、長岡京市立産業文化会館
- 参加費/一般500円、高校生・会員300円(資料代)
- 講師/田中洋輔さん(NPO法人D・Live)
- 申込み/氏名、電話番号を記入の上、電話または電子メールで代表の三浦さん(☎080-6189-1761、otokunifutokoudaichi@yahoo.co.jp)へ。件名は「講演会参加」。

保育園セミナー

- 保育園入園前の準備や、保育園選びのポイントについて学びます。
- 日時・場所/9月24日(土)午前10時〜正午、観光交流センターまちてらす MUKO
- 参加費/500円(運営費)
- ◎京都市子育て応援団の松本さん ☎090-7884-7235

むこうシニア エコも文化も楽しむひろしきライフ

- 風呂敷包み方教室を実施します。
- 日時・場所/9月27日(火)午後1時30分〜3時30分、福祉会館
- 対象・参加費/市内在住の60歳以上の方、1000円(持ち帰り用風呂敷)
- 講師/山田悦子さん(山田繊維「むす美」)

向日市民体育館

◎向日市民体育館 ☎932-5011

市民体育館のホームページリニューアル

利用者の皆さまにとって見やすく、使いやすいホームページを目指し、向日市スポーツ文化協会公式ホームページをリニューアルしました。ぜひご利用ください。(☎https://nukosai.jp)

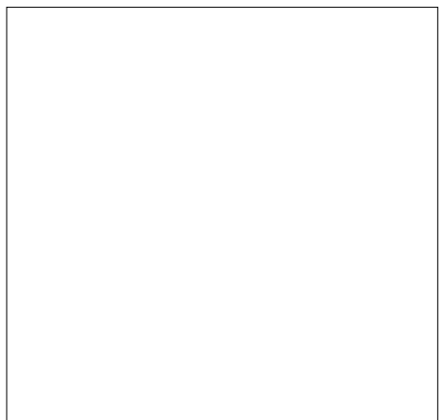
アシックススキッズスポーツチャレンジ

- 内容/10メートル走・テニスボール投げ・ジャイアントフット走など、3種目の測定を実施します。
- 日時/9月19日(祝)午前10時〜10時30分、11時〜11時30分、午後1時〜1時30分、2時〜2時30分(各回30分)
- 対象/満5歳から小学校6年生・各回30人
- 申込み/9月1日(木)午前10時から電話で受け付け

向日市民体育館の催し

- 卓球クリニック
 - 日時/9月29日(木)午前9時15分〜11時15分
 - 対象/大人の初心者・12人

広告



- 申込み/9月1日(木)〜15日(木)の間に電話で向日市社会福祉協議会ボランティアセンター(☎932-1960)へ。定員10人になり次第締め切り。

レザミクリエーション

体験と創るワークショップ

子どもの可能性を伸ばす体験、成長過程を楽しむ体験、親子で様々な創る体験ができるブースが揃ったイベントです。1歳のお子さまから参加できます。

- 日時・場所/9月23日(祝)午前10時〜午後4時、観光交流センターまちてらす MUKO
- ※材料費が必要なブースがあります。
- ◎洛西レザミの中澤さん ☎090-3465-3211

秋期スポーツ教室

- 10月から12月にかけてスポーツ教室を行います。ヨガやバレーボールは大人運動やバスケットボール、バレーボールは子ども対象で開催します。
- ※詳しくは、ホームページをご覧ください。
- 申込み/9月1日(木)から向日市スポーツ文化協会ホームページにて申込み。※申込み多数の場合は抽選。

子育て支援拠点などの催し

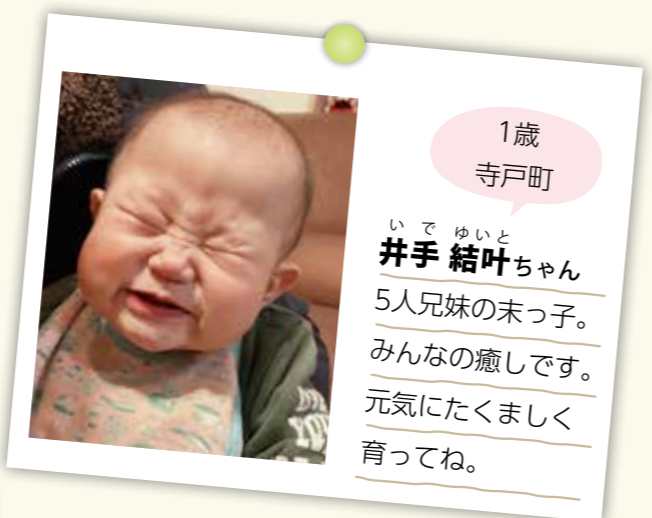
問い合わせ	事業名	日時	ほか
さくらキッズ 保育園 ☎933-0200	園庭開放・ 園児との交流あそび	9月13日(火)、27日(火) 午前10時～11時	●対象/0歳～3歳の未就園児とその保護者 ●場所/さくらキッズ保育園
アスク向日保育園 ☎935-5533	園庭開放	9月1日(木)、8日(木) 午前10時～11時	●対象/0歳から就学前の乳幼児とその保護者 ●場所/アスク向日保育園 ※前日までに要予約。 ※「手形で遊ぼう」は、汚れてもいい服で来園してください。
	手形で遊ぼう	9月15日(木) 午前10時～11時	
つどいのひろば ねこばす ☎NPO法人子育て 支援ねこばす ☎203-7738	ねこばす出張ひろば	9月8日(木) 午前10時～11時	●対象/市内在住の妊婦さん、0～2歳児の子どもとその保護者7組 ●場所/上植野コミセン
	ママのための リフレッシュヨガ (全4回)	9月21日、28日、 10月12日、19日 いずれも水曜日 午前10時30分～ 11時30分	●対象/市内在住で、1歳までの子どもとお母さん5組 ●講師/清水あゆみさん(ヨガインストラクター) ●場所/ラボスパコ ●参加費/4回で3000円 ●申込み/9月1日(木)から電話で、NPO法人子育て支援ねこばす(木・日曜日を除く午前10時～午後3時)へ。
まこと幼稚園の催し ☎まこと幼稚園 マナ・ハウス ☎921-2202 https://makotokids.jp/mannahouse/	1、2歳児さんあつまれ 「ホールで遊ぼう」 ～おもちゃで遊ぼう。 楽しいおもちゃがいっぱいあるよ～	9月10日(土) 午前10時～11時30分	●対象/2019年4月2日～2021年4月1日生まれの幼稚園や保育所などの施設に通っていない方(優先) ●持ち物/飲み物 ※子ども1人につき、保護者1人まで
	パパとマナハウス 「まこと幼稚園のホールで遊ぼう」 ～広いホールで身体を使って元気にあそぼう～	9月24日(土) 午前10時～11時30分	●対象/1歳～3歳までの子どもとお父さん ※お母さんも一緒に参加できます。

さまざまなイベントを実施中



就学前のお子さまの
写真大募集

応募はメールで受付中です。
詳細は、市ホームページをご確認ください。



■いずれも
●場所/まこと幼稚園(ホール)
●申込み/9月1日(木)から電話で、まこと幼稚園マナ・ハウス(午前9時～午後4時30分)へ。

子育て支援情報

子育てセンターの催し

☎子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・☎932-7830

事業名	日時	場所		
年齢別遊びの日	ぶちびよルーム (7か月未満)	9月2日(金)、16日(金)午後1時30分～2時30分	子育て支援センターさくら	
	とことこルーム (1歳4か月～2歳未満)	9月5日(月)午前10時～11時	子育てセンターすこやか	
	さくらほっとルーム (1歳4か月未満)	9月9日(金)午後1時30分～2時30分	子育て支援センターさくら	
	こすもすほっとルーム (1歳4か月未満)	9月1日(木)、8日(木)、29日(木)午前10時～11時 9月15日(木)午後1時30分～2時30分	子育て支援センターこすもす	
	ひまわりルーム (0歳～未就園児)	9月15日(木)、22日(木)午前10時～11時	子育て支援センターひまわり	
絵本館	こすもす絵本館	9月2日(金)	午前10時～11時 予約不要	子育て支援センターこすもす
	ひまわり絵本館	9月9日(金)		子育て支援センターひまわり
施設開放	2歳未満	毎週火曜日と木曜日	午前10時～11時 予約不要	子育て支援センターさくら
	2歳以上	毎週水曜日と金曜日 (9月23日を除く)		
つながりスペース	物集女コミセン	9月7日(水)	午前10時～11時 予約不要	■すこやか親子講座 「絵本は親子で楽しもう！」 ●日時/9月26日(月)午前10時～11時 ●講師/花田睦子さん ●対象/市内在住で未就園児の親子10組 ●申込み/9月1日(木)から電話で子育てセンターすこやか(☎932-7830)へ。
	上植野コミセン	9月13日(火)、27日(火)		
	寺戸コミセン	9月20日(火)		
	物集女公民館	9月21日(水)		

※予約は不要です。
※各施設には駐車スペースがありません。車での来所はご遠慮ください。

子育ての相談

子育てセンターと子育て支援センターでは、来所または電話で育児相談ができます。
☎子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) ☎・☎932-7830

健康診査・教室など

- プレマスクール
9月8日(木)
開催時間/午前9時30分～正午
- プレマサロン
9月28日(水)
開催時間/午後1時30分～3時
- 乳児前期健診
9月29日(木)
受付時間/午後1時～2時45分
- 乳児後期健診
9月30日(金)
受付時間/午後1時～2時45分
- 1歳9か月児健診
9月6日(火)
受付時間/午後1時～2時45分
- 3歳児健診
9月7日(水)
受付時間/午後1時～2時45分
- 離乳食教室
9月21日(水)
受付時間/午前9時15分～9時30分
- 健康・栄養・転入児相談
9月9日(金)
受付時間/午前9時30分～11時
- 予防接種(BCG)
9月16日(金)
受付時間/午後1時10分～2時30分

※場所はいずれも、保健センター(寺戸町東野辺31)

☎健康推進課 ☎874-2697

消費生活 トラブル



この手に注意を
「フィッシング詐欺」が多発

突然届いたメール
「不正利用」の可能性…

①大手通販サイトからクレジット
カード番号を再登録するようにとの
メールが来た。URLが記載されてい
るが、通販サイトは利用していない。

②大手カード会社から「不正利用の
可能性があり確認するように」とメー
ルが届き、URLをクリックしカード
番号などを入力した。その後、「通信販
売で5万円ほどの不正な利用が確認さ
れた」とカード会社から連絡があった。

URLにアクセスせず
正規のHPで確認しよう

通販サイト、銀行やクレジットカー
ド会社、フリマサービス運営事業者、配
送事業者、携帯電話会社などの実在す
る組織をかたり、パスワードやアカウ
ントID、暗証番号、クレジットカード
番号などの情報を巧みに詐取する
「フィッシング」の手口が多く発生して
います。

メールに記載されたURLには安易
にアクセスしないで、事業者の正規の

ホームページでフィッシングに関する
情報が提供されていないか確認しま
しょう。

メールのURLにアクセスし個人の
情報を入力すると、クレジットカー
ドや個人情報不正利用される恐れがあ
ります。もし、アクセスしてしまっ
てもID・パスワードは入力しないよう
にしましょう。

近年、フィッシングの手口は多様化
しています。偽のメールやSMSを送
る、偽のホームページに誘導するだけ
でなく、アプリをダウンロードし、端
末をウイルス感染させ個人情報を抜き
取る手口も出現しています。

不安やお困りのときは、お気軽に消
費生活センターにご相談ください。

- 一人で悩まず消費生活センターへ
- 日時/毎週月～金曜日、午前9時
～正午、午後1時～4時(土・日曜日、
祝日、振替休日、年末年始を除く)
- 場所/相談室1(市役所本館1階)
- ◎消費生活センター専用電話
☎931-8168
- 土・日曜日、祝日、振替休日の消
費生活電話相談(京都府・京都市
の共同事業)
- 日時/土・日曜日、祝日、振替休日、午
前10時～午後4時(年末年始を除く)
- ☎811-9002(電話相談のみ)

健康づくり情報

休日診療や地域健康塾など、健康づくりについての情報をお知らせします。

休日・祝日診療

●内科・小児科

乙訓休日応急診療所
(長岡京市下海印寺下内田101番地、☎955-3320)

受付時間/午前9時30分～午後4時



●外科

診療時間/午前9時30分～午後4時
【9月の当番】受診前に電話でご確認ください。

9月4日(日)	岩本医院	☎935-3650
9月11日(日)	さたけ整形外科	☎950-3456
9月18日(日)	新河端病院	☎954-3136
9月19日(祝)	小野田医院	☎956-2121
9月23日(祝)	向日回生病院	☎934-6881
9月25日(日)	長岡京病院	☎955-1151

◎健康推進課 ☎874-2697

地域健康塾

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から以下のとおり運用しております
- 健康塾への参加は1人1か所です
- 定員数の都合で、ご参加いただけない可能性があります
- 参加前には自宅での検温と手指の消毒をお願いします。参加する際にはマスクの着用と「地域健康塾へ参加するための同意書」への記入が必須です

【午前の部】午前9時30分～11時

物集女公民館	9月6日、13日、20日、27日
寺戸公民館	9月7日、28日
寺戸コミセン	9月14日、21日
森本公民館	9月6日、13日、20日、27日
鶏冠井公民館	9月1日、8日、15日、22日
上植野コミセン	9月2日、9日、16日
向日コミセン	9月1日、8日、15日、22日
西向日コミセン	9月7日、14日、28日
向日台団地集会所	9月2日、9日、16日
西部防災センター	9月5日、12日、26日
福社会館	9月5日、12日、26日

【午後の部】午後1時30分～3時

鶏冠井コミセン	9月1日、8日、15日、22日
上植野公民館	9月5日、12日、26日
上植野コミセン	9月7日、14日、21日、28日
福社会館	9月6日、13日、20日、27日 9月2日、9日、16日

◎高齢介護課 ☎874-2576

公共施設の休館日

- 市役所、保健センター
毎週土・日曜日、9月19日(祝)、23日(祝)
- 図書館、文化資料館、旧上田家住宅
毎週月曜日(9月19日を除く)、9月1日(木)、20日(火)
- 天文館
毎週月・火曜日、9月23日(祝)

- 寺戸公民館、コミュニティセンター
毎週月曜日、9月23日(祝)
- 物集女・森本・鶏冠井・上植野公民館
老人福祉センター桜の径・琴の橋、福社会館
毎週日曜日、9月19日(祝)、23日(祝)
- 女性活躍センターあすもあ
毎週木曜日、9月20日(火)、24日(土)
- 観光交流センターまちてらすMUKO
毎週火曜日

広報むこうのバリアフリー ～知的障がい～

知的障がいとは、明確な定義はありませんが、知的な面の機能が同年齢の人々に比べて低く、知的機能の障がいがある18歳前後までにあらわれ、日常生活に支障が生じているために何らかの援助が必要な状態をいいます。

自分の考えや気持ちを言葉で表すことや、難しい言葉、抽象的な表現を理解することが苦手で、本人のペースに合わせて、コミュニケーションをとっていくことが必要です。

また、知的な遅れがあるといっても、すべての能力が遅れているわけではありません。支援などを行うことにより改善したり、できるようになることもあります。

(参考：京都府 知的障害者と共に働くあるあるガイドブック)

◆支援のポイント◆

- ゆっくりと簡単な言葉を用いて短い文章で伝えるようにしましょう。
- 伝える時は、具体的な名前や数字を出して説明するようにしましょう。
- 重要なことなど伝えたいことは、メモに文章や絵を書いて渡しましょう。
- 伝えた内容を理解していなくても、反射的に「はい」と言う人もいますので、理解しているか、本人の様子を見ながら確認しましょう。

◎障がい者支援課 ☎874-3593、☎932-0800

市役所問い合わせ先ファクス番号一覧

問い合わせ先	ファクス番号	問い合わせ先	ファクス番号	問い合わせ先	ファクス番号
市役所(代表)	922-6587	営業課、上水道課	933-3999	文化財調査事務所	931-4004
地域福祉課	935-1346	下水道課	921-4114	天文館	935-4380
障がい者支援課	932-0800	議会事務局	931-4188	市民体育館	934-1657
教育総務課、学校教 育課、生涯学習課	931-2555	文化資料館	931-1121	乙訓消防組合	922-1190
		図書館	931-1081	向日消防署	

上記または記事内にファクス番号の記載がない場合は、市役所(代表)までお願いします。

図書館だより

公式ホームページ <https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/tosyokan/index.html>

向日市立図書館

京都府向日市寺戸町南垣内 40 番地の1

開館時間 午前10時～午後6時

電話番号 931-1181

F A X 931-1081

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

●=休館日



**おすすめ
新着本
一般図書**

スマホになじんでおられません

群ようこ／著
文藝春秋

重い腰を上げ、猫のためにスマホを購入したはいいけども、待っていたのは「便利だけど不便」な世界だった。思わずクスッと笑ってしまう奮闘エッセー。

- 「古代インカ・アンデス不可思議大全」
芝崎みゆき／著 草思社
- 「おうちで作れる実験スイーツレシピ
お菓子+科学=おいしい&楽しい!」
sachi homemade／著 翔泳社
- 「やっと訪れた春に」 青山文平／著 祥伝社
- 「血を分けた子ども」
オクティヴィア・E.バトラー／著 藤井光／訳 河出書房新社



**おすすめ
新着本
児童図書**

まっくらあそび しょうよ!

はたこうしろう／作
ほるぷ出版

おばあちゃんちの屋根裏部屋に泊まった夜、部屋がまっくらでこわくて眠れない。するとお兄ちゃんがまっくらだからできる、すてきなあそびをおしえてくれて。

- 「13歳からの『差がつく読書術』心にささる1冊と出会う本 今だから読みたい&将来に役立つ200冊」
大居雄一／著
メイツユニバーサルコンテンツ
- 「住所、不定」 スーザン・ニールセン／著
長友恵子／訳 岩波書店
- 「いい一日ってなあに？」
ミーシャ・アーチャー／作 石津ちひろ／訳 B L 出版

おはなし会ボランティア養成講座

絵本や紙芝居をとおして、笑顔が広がるひとときを一緒に作りませんか。

- 日時・内容／①9月10日(土)午前10時～正午「図書館ボランティアについて」、おはなしひろばの見学 ②9月23日(祝)午後2時～4時「読み聞かせ～子どもとともに楽しむには～」
- 対象／市内在住の方20人(全て受講できる方)
- 講師／① きっず・らいぶらりー、図書館職員
② 田尻美知さん(大阪YWCA千里子ども図書室)
- 申込み／9月2日(金)～9日(金)の間に電話で図書館へ。

大人の朗読会

図書館ボランティア「大人の朗読会」が送る朗読の世界に耳を傾けてみませんか。

- 日時／9月25日(日)午後2時～3時
- 申込み／9月2日(金)～24日(土)の間に電話で図書館へ。定員(20人)になり次第締め切り。

☎図書館 ☎931-1181

おはなしひろば

絵本によるおはなしなど、みんなで一緒に楽しみください。(申込制)

- 日時／9月10日(土)午前11時20分～正午
- 持ち物／レジャーシート
- 申込み／9月2日(金)～9日(金)の間に電話で図書館へ。定員(20人)になり次第締め切り。

各種相談日程

各種相談・内容	日程	場所・問い合わせ
無料法律相談(予約制、1人30分) 弁護士が相談に応じます。 ※予約は電話でのみ ※定員は各5人です。相談時間の指定はできません。定員になり次第締め切り。市内在住の個人が対象。 ※9月5日(月)、10月3日(月)は女性弁護士が相談に応じます。	9月5日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は9月1日(木)午前9時から 9月12日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は9月8日(木)午前9時から 特設 9月16日(金)午後1時30分～4時 ※予約は9月9日(金)午前9時から 10月3日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は9月29日(木)午前9時から	女性活躍センターあすもあ ☎広聴協働課 ☎874-1409
困りごと相談 相続、登記、債務整理、年金、人権や労働問題など、幅広くご相談ください。	9月13日(火)、27日(火)午前9時15分～正午(受け付けは11時30分まで)	福祉会館 ※車でのご来館はご遠慮ください。 ☎広聴協働課 ☎874-1409
消費生活相談 悪質商法や訪問販売のトラブルなど、消費生活についての疑問、困りごとをお気軽にご相談ください。	月～金曜日(祝日を除く)、午前9時～正午、午後1時～4時	本館1階 相談室1 ☎消費生活センター専用電話 ☎931-8168 ※要事前連絡
女性のための相談(予約制、1人50分) 女性カウンセラーが相談に応じます。DV相談は年間を通じてお受けします。	9月14日(水)、28日(水)午後1時10分～4時	☎広聴協働課 予約専用電話 ☎931-1144
男性のための相談(電話相談) 男性のさまざまな悩みや不安について男性相談員が相談に応じます。 ※通話料は自己負担	9月2日(金)午後7時～9時(受け付けは午後8時30分まで)	☎相談窓口 ☎950-0205
年金相談(予約優先) 社会保険労務士が相談に応じます。	9月1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)午前10時～正午、午後1時～4時	東向日別館 ☎市民課 年金係 ☎874-2841
心の健康相談(予約優先) 精神保健福祉士が相談に応じます。	9月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)、午後1時～5時	東向日別館 ☎障がい者支援課 ☎874-2574 ☎932-0800
経営安定特別相談 市内中小商工業者の経営の改善と強化を図るため、税理士などが相談に応じます。	9月6日(火)、20日(火)午後1時～4時30分(受け付けは4時まで) 月～金曜日(祝日を除く)、午前9時～午後5時15分	向日市商工観光振興センター ☎向日市商工会 ☎921-2732 ※要事前連絡
家庭児童相談 家庭で子どもを養育する上でのさまざまな悩みや心配、子どもの虐待について相談に応じます。	月～金曜日(祝日を除く)、午前9時～午後4時	東向日別館 ☎子ども家庭課 ☎933-1199
子育てコンシェルジュ 妊娠届出や転入時に保健師などが面接し、子育てに関する悩みの相談、子育て情報を提供します。必要な方には継続的な支援を行います。	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～正午、午後1時～5時	東向日別館 ☎健康推進課 ☎874-3687
NPO法人あかねクラブ「長期離職者などに対するお仕事相談会」 長期間離職している方や就労経験が少ない方に就労に向けた支援を行います。ご本人、ご家族などどなたでも相談できます。	9月1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)、午後1時～4時 ※相談には事前予約が必要です。	福祉会館 ※車でのご来館はご遠慮ください。 ☎地域福祉課 ☎874-2564

市役所への電話でのお問い合わせは、各担当課の直通番号(または代表番号☎931-1111)にお掛けください。



向日市 市制施行50周年記念企画

歴史、人、未来を紡ぐ

第6回

向日市は1972年に市制を施行し、今年で50周年を迎えます。
向日市にゆかりのある方から、お話を伺います。

竹林の坂道で走る練習 自然の中に育ちの土台 市とともに私も成長

今江 敏晃 (いまえ としあき)

1983年生まれ。向日市立小中学校、PL学園(大阪)を経て、千葉ロッテに入団。主軸として活躍。現在は楽天イーグルスの育成内野守備走塁コーチとして、若手の指導にあたる。



©Rakuten Eagles

このたびは、向日市制施行50周年おめでとうございます。
私は、向日市寺戸町の出身で成安幼稚園〜向日市立第4向陽小学校〜向日市立寺戸中学校と約16年間、向日市で過ごしました。その後、PL学園(大阪)で寮生活、プロ野球の千葉ロッテマリーンズに入団し京都を離れましたが、向日市で

の思い出はたくさんあります。
私が住んでいた所には田んぼがたくさんあり自然豊かな場所でした。学校の行き帰りに田んぼ横の小さな川にフナやメダカ、ザリガニなどたくさん生き物を探しながら楽しんでいました。今となつては笑い話ですが、たまに大きな魚が目に入ると必死に追いかけていて気づいたらとんでもなく遠い場所まで行ってしまい、最終的に川に落ちてびしょびしょになりながら家に帰ったのを今でも覚えています。
夏休みになると、毎朝ラジオ体操に行きスタンプをもらったり、地藏盆というイベントでスイカ割りや夜には花火などたくさんイベントがあったりして楽しかったです。友達と一緒に向日社社のおぼにあるプールに行つて、帰りには駄菓子屋に寄ったり、毎年初詣は家族で向日社社に行き、あの長い坂道を歩きお参りしたりと、向日社社の周辺もよく行きました。
あと、向日市と言えば「竹林」ですね。少年野球の練習を向日市立

第2向陽小学校のグラウンドでやっていた。近くに竹林があり坂道をよく走りました。
最近はまだ帰っていませんが、今の向日市は「激辛商店街」として有名ですし、商業施設もたくさん建ち、また、違う魅力があります。今度、ぜひ思い出の場所や新しくなった場所をゆっくり回りたいです。
今、こうしてプロ野球の世界に身を置けているのも、幼少期に緑豊かで自然いっぱい向日市で育った土台があるからだ感謝しています。これからの向日市と同じく、私自身も成長し、発展し、一人でも多くの方に「京都府向日市」を知っていただけるように精進していきます。そして、向日市の皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう



むこまる

(昭和52年11月3日制定)

「広報むこう」は原則、発行日の3日前から発行日までの間で各戸配布しています。配布に関するご要望などは、公益社団法人 向日市シルバー人材センター (☎ 932-3987、FAX 934-8600) へ。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。